



LaCie 2big Dock ユーザーマニュアル



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

Contents

1 ようこそ	5
パッケージ内容	5
最低システム要件	5
• ポート	5
• オペレーティング・システム	5
• ディスクの最小空き容量	5
2 システム概要	6
表示	6
• 前面表示	6
• 背面パネル表示	6
ストレージ管理	7
3 はじめに	8
電源ケーブルの接続	8
コンピュータに接続	8
LaCie 2big Dockの設定	9
• まずはこちらから	10
• デバイスの登録	10
• Toolkitのダウンロード	11
• Toolkitのインストール	11
ストレージのフォーマット	12
ドライブの取り外し	12
4 Toolkitを使用してRAIDの設定やファイルのインポートなどを行う	13
RAIDアレイの設定	13
自動ファイル・インポート	13
LED制御	13
5 操作	14
電源オン	14
電源をオフにする	14
節電モード	14
• 節電モード：デイジーチェーン	15
• 節電モード：USB 3.2 Gen 2ハブ	15
• 節電モード：PCまたはMacによる管理	15
• 電源供給	16
短押し	16
長押し	16
動作中のThunderboltケーブルの取り外し	16

動作と熱管理	16
肩書	17
6 システムLED	18
LEDの場所	18
LED動作	18
7 ドッキング機能	21
USB 3.2 Gen 2	21
• USB 3.2ハブへのデバイスの接続	21
• USB 3.2ハブからのデバイスの安全な取り出しと取り外し	21
• macOS	22
• Windows	22
Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリ・カード・リーダー	22
• SDメモリ・カードの読み取り	22
• SDメモリ・カードの安全な取り出しと取り外し	23
• Toolkit	23
• macOS	23
• Windows	23
CFast 2.0メモリ・カード・リーダー	24
• CFast 2.0メモリ・カードの読み取り	24
• CFast 2.0メモリ・カードの安全な取り出しと取り外し	24
• Toolkit	24
• macOS	24
• Windows	25
CFexpress Bメモリ・カード・リーダー	25
• CFexpress Bメモリ・カードの読み取り	25
• CFexpress Bメモリ・カードの安全な取り出しと取り外し	25
• Toolkit (macOSのみ)	26
• macOS	26
• Windows	26
8 拡張ポート	27
DisplayPort 1.4	27
• DisplayPortの接続	27
• DisplayPortの取り外し	27
9 デイジーチェーンと電力供給	28
デイジーチェーン接続の方法	28
電力供給	28
10 オプションのフォーマット	30
ファイルシステムフォーマットの選択	30

• Windows と Mac の両方との互換性	30
• Windows 用にパフォーマンスを最適化	30
• macOS 用にパフォーマンスを最適化	30
• 詳細	31
フォーマット手順	31
11 RAIDの管理	32
LaCie RAID Managerをダウンロードしてインストールする	33
LaCie RAID Managerを起動します。	33
• 管理者ユーザー	33
• 標準ユーザー	33
RAIDレベルの変更	33
LaCie RAID Managerデバイスとアプリの管理	34
12 iPad USB-Cに対応	35
13 ハードディスク・ドライブの保守	36
注意事項	36
ハードディスク・ドライブの交換	36
LaCie 2big Dockエンクロージャ：修理できないコンポーネント	40
14 よくある質問	41
全ユーザー	41
• 問題：ファイル転送の速度が遅すぎる	41
• 問題：Thunderbolt 3 デイジーチェーンに追加したいUSB-Cハードディスク・ドライブがある。	41
• 問題：ハードディスク・ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。	42
• 問題：ファイル転送に関するエラーメッセージが表示される	42
Mac	42
• 問題：デスクトップにハードディスク・ドライブのアイコンが表示されない	42
Windows	43
• 問題：コンピュータにハードディスク・ドライブのアイコンが表示されない	43
15 Regulatory Compliance	44
China RoHS	44
Taiwan RoHS	45

ようこそ

パッケージ内容

- LaCie 2big Dock
- 外付け電源
- Thunderbolt 3ケーブル（Thunderbolt 3、USB 3.1 Gen 1、USB 3.1 Gen 2ポートに対応）
- クイック・インストール・ガイド

最低システム要件

ポート

付属のケーブルを使用して、ThunderboltまたはUSB-CポートでLaCieデバイスとコンピュータを接続します。

オペレーティング・システム

「[LaCieのハードウェアとソフトウェアのオペレーティング・システム要件](#)」をご覧ください。

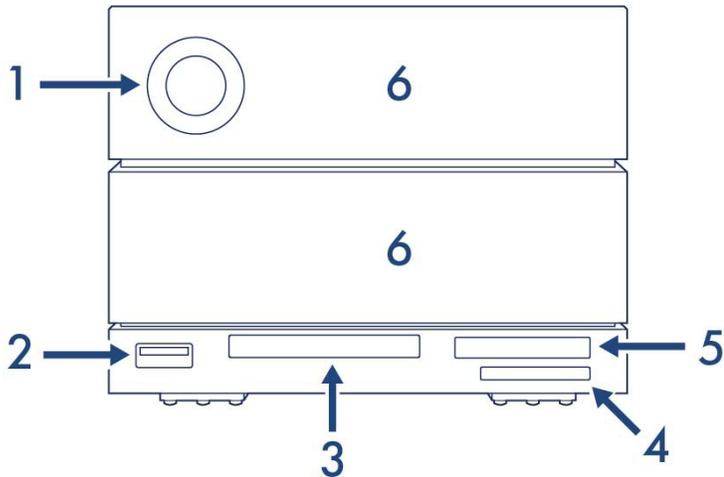
ディスクの最小空き容量

600MB推奨

システム概要

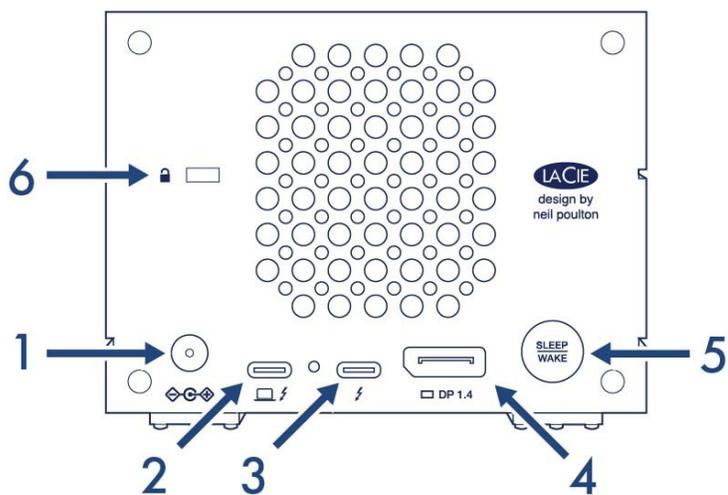
表示

前面表示



1. ステータスLED - LEDは、デバイスの電源オン状態と様々なステータスを表します。「[操作](#)」を参照してください。
2. USB 3.2 Gen 2ハブ - ハブを使用して携帯電話などのデバイスを充電できます（出力7.5W）。シャトル・ドライブやデジタル・カメラなどのデバイスを接続して、ファイルを転送できます。「[ドッキング機能](#)」を参照してください。
3. CFast 2.0スロット - このスロットを使用して、CFast 2.0メモリ・カードを読み取ります。「[ドッキング機能](#)」を参照してください。
4. UHS-II SDXCスロット - このスロットを使用して、SDメモリ・カードを読み取ります。「[ドッキング機能](#)」を参照してください。
5. CFexpress B - このスロットを使用して、CFexpress Bメモリ・カードを読み取ります。「[ドッキング機能](#)」を参照してください。
6. 交換可能ハードディスク・ドライブ用トレイ - ハードディスク・ドライブ用トレイを取り外して、故障したハードディスク・ドライブを交換できます。LaCie 2big Dockハードディスク・ドライブはホットスワップ対応です。「[ハードディスク・ドライブの保守](#)」を参照してください。

背面パネル表示



1. 電源入力 - 電源ケーブルを電源入力ポートに接続します。LaCie 2big Dock付属の電源ケーブルのみ使うことができます。不適切な電圧のサードパーティ製電源ケーブルや他のLaCie製品の電源ケーブルを使用すると、デバイスが損傷するおそれがあります。「[操作](#)」を参照してください。
2. Thunderbolt 3 (ホスト) ポート - 付属のThunderbolt 3ケーブルを使用して、ホストThunderbolt 3ポートをホスト・コンピュータのThunderbolt 3またはUSB-Cポートに接続します。「[LaCie 2big Dockの接続](#)」を参照してください。
3. Thunderbolt 3 (周辺機器/デジチェーン) ポート - 互換性のあるデバイスとディスプレイを周辺機器/デジチェーン・ポートに接続します。1台のUSBデバイスを接続することも、複数のThunderboltデバイスをデジチェーン接続することもできます。詳細は、「[デジチェーンと電力供給](#)」を参照してください。
4. DisplayPort 1.4 - コンピュータからモニターにビデオ信号を送るためのポートです。Thunderbolt 3ポートまたはUSB 3.1ポートの使用時は、ディスプレイをDisplayPortに接続することができます。「[拡張ポート](#)」を参照してください。
5. スリープ/起動ボタン - デバイスの電源のオン/オフを行うためのボタンです。RAID構成中に主要アクションを確定するときにも使用します。「[操作](#)」を参照してください。
6. Kensington™ ロック・ポート - 2big Dockをデスクやラックに物理的に固定するためのポートです。

! ポートに関する重要情報 - LaCie 2big Dockは、ホストThunderbolt 3ポートを使用して1台のコンピュータに接続できます。以下のような操作は行わないでください。

- 両方のThunderbolt 3ポートを1台のコンピュータに接続する。
- 一方のThunderbolt 3ポートを1台のコンピュータに、もう一方のThunderbolt 3ポートを別のコンピュータに接続する。

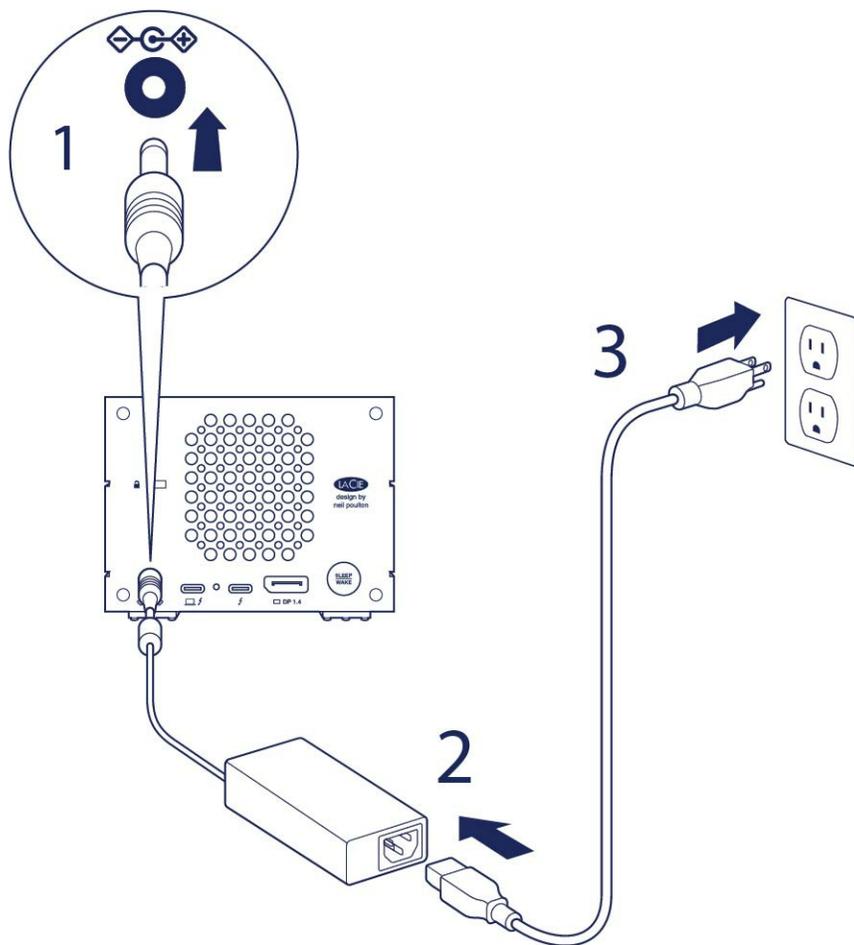
ストレージ管理

LaCie 2big Dockストレージは、LaCie RAID Managerソフトウェアのユーティリティで管理できます。詳細は、「[RAIDの管理](#)」を参照してください。

はじめに

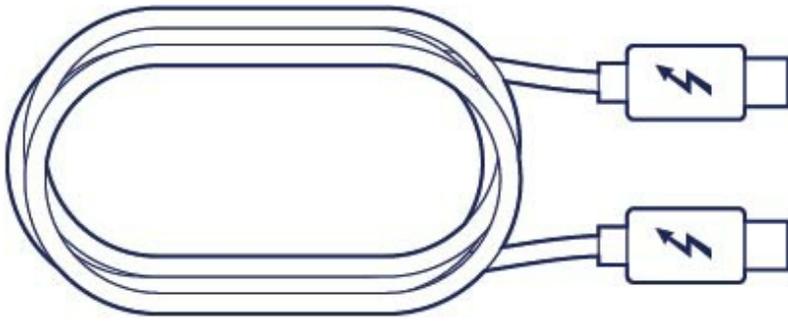
電源ケーブルの接続

1. 電源をLaCie 2big Dockの電源入力ポートに接続します。
2. 電源コードを電源に接続します。
3. 電気が通っている電源ソケットに電源コードを接続します。



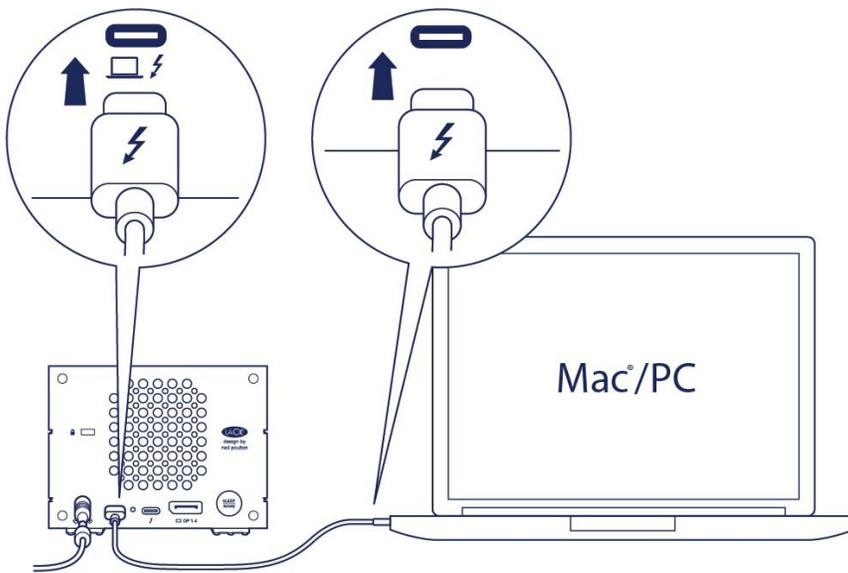
コンピュータに接続

付属のThunderboltケーブルを使用して、ThunderboltまたはUSBに対応しているUSB-Cホスト・ポートに2big Dockを接続できます。



Thunderbolt 3ケーブルを使用して2big Dockをコンピュータに接続します。ケーブルが以下のようにになっていることを確認します。

- 周辺機器/デジーチェーン・ポートではなく、背面パネルの左側にあるホスト・ポートに接続されている。
- ThunderboltまたはUSBに対応しているコンピュータのUSB-Cポートに接続されている。



LaCie 2big Dockの設定

設定では以下を行うことができます。

LaCie 2big Dockの登録

情報やサポートに簡単にアクセスして、製品を最大限に活用することができます。

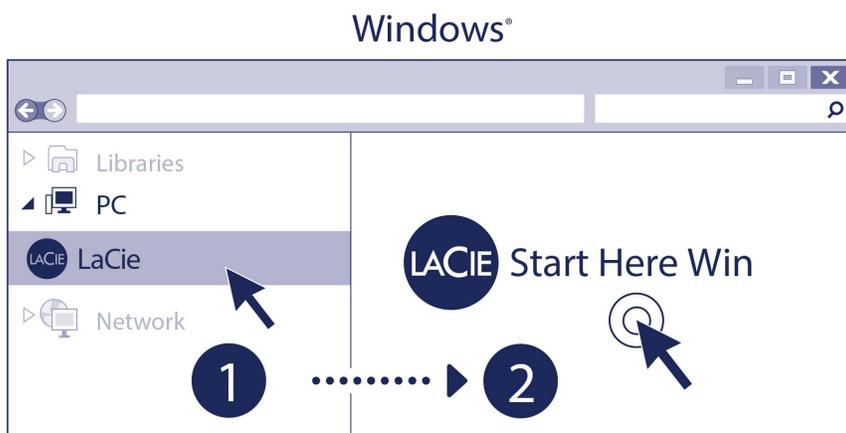
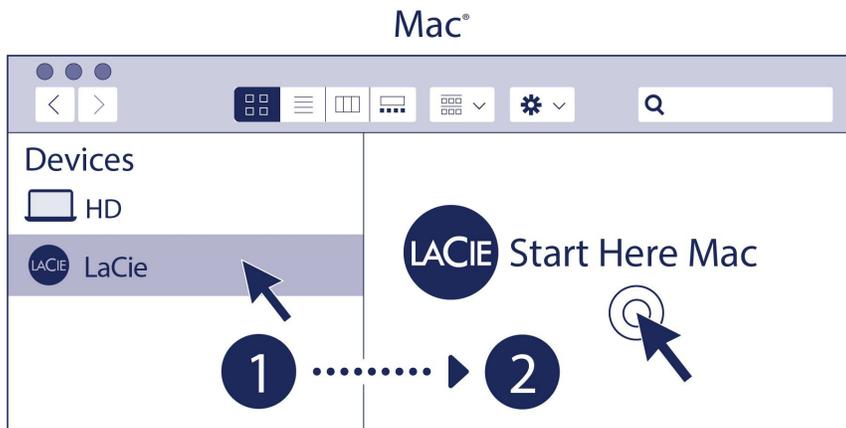
Toolkitのインストール

ミラー・フォルダとバックアップ計画の管理、メモリ・カードからのインポートの自動化、LED設定の制御など。



デバイスの登録およびToolkitのインストールにはインターネット接続が必要です。

まずはこちらから



Finderやファイル・エクスプローラなどのファイルマネージャーを使ってLaCie 2big Dockを開き、[[Start Here Mac](#) (まずはこちらから (Mac))] または [[Start Here Win](#) (まずはこちらから (Win))] を開きます。

デバイスの登録

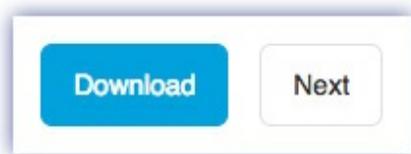
Register

I have read and agree to...

- Terms and Conditions
- Privacy Statement
- Optional Offers

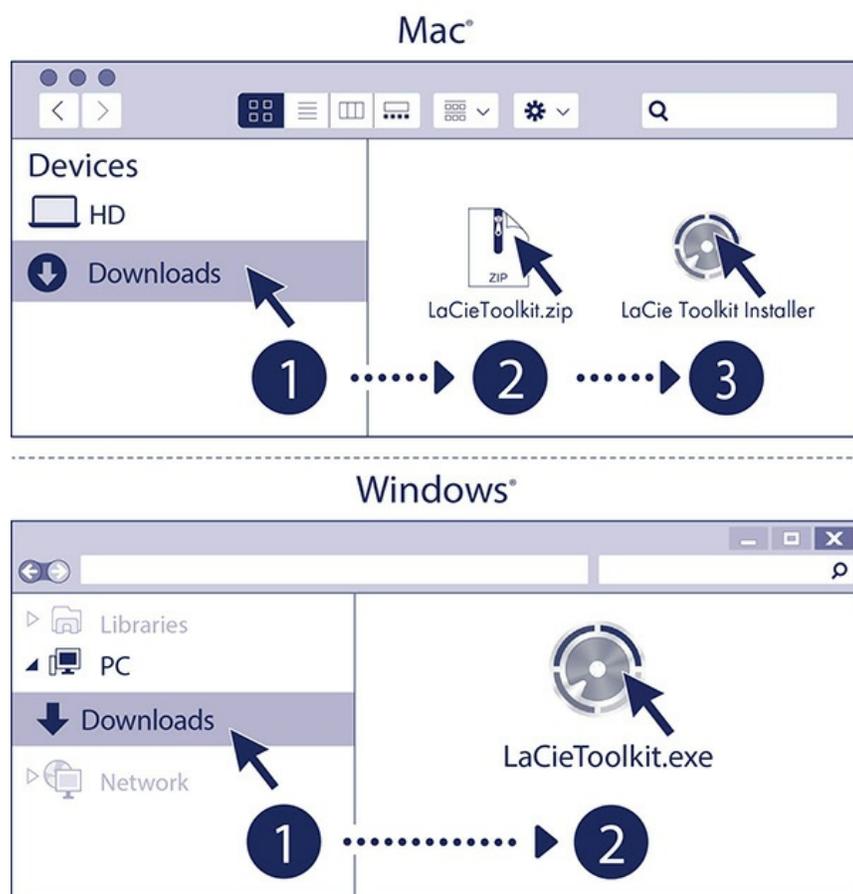
情報を入力して、[Register (登録)] をクリックします。

Toolkitのダウンロード



[Download (ダウンロード)] ボタンをクリックします。

Toolkitのインストール



Finderやファイル・エクスプローラなどのファイルマネージャーを使って、ダウンロードしたフォルダを開きます。



LaCieToolkit.zipファイルを開きます。LaCie Toolkitインストーラをクリックしてアプリケーションを起動します。



LaCieToolkit.exeファイルをクリックして、アプリケーションを起動します。



Toolkitのインストールおよび実行にはインターネット接続が必要です。

Toolkitの機能についての詳細は、[LaCie Toolkitユーザー・マニュアル](#)を参照してください。

ストレージのフォーマット

2big Dockは、WindowsとMacの両方のコンピュータに対応するようにexFAT形式でフォーマットされた状態で出荷されています。いずれか一方のみでドライブを使用する場合は、そのオペレーティング・システムのネイティブ・ファイル・システムでドライブをフォーマットすることで、ファイル・コピーの性能を最適化することができます。詳細は、「[最適なフォーマットおよびパーティション作成](#)」を参照してください。

ドライブの取り外し

ファイル・システムの破損を防ぐために、インターフェイス・ケーブルを取り外す前にLaCie 2big Dockのボリュームのマウントを解除することが重要です。詳細は、「[コンピュータから安全に取り外す](#)」を参照してください。

Toolkitを使用してRAIDの設定やファイルのインポートなどを行う

Toolkitでは、RAIDをすばやく設定することや、メモリ・カードおよびUSBデバイスからファイルをインポートすることができる、便利なツールを使用できます。

RAIDアレイの設定

RAIDアレイとは、1つのボリュームとしてオペレーティング・システムに提示される、2つ以上の物理ディスクの組み合わせです。RAIDアレイにより、パフォーマンス（ファイルのコピーの高速化）または保護（データ損失の防止）のためにストレージ・デバイスを最適化できます。Toolkit RAIDセットアップ・ウィザードでは、ストレージのニーズに適したアレイを選択するためのガイドを提供します。

RAID設定の詳細については、[こちらをクリック](#)してください。

自動ファイル・インポート

Toolkitを使用すると、2big Dockの統合カード・リーダーに挿入されたメモリ・カードから、またはハブ・ポートに接続されたUSBストレージ・デバイスから、ファイルを簡単にインポートできます。

ファイルのインポートの詳細については、[こちらをクリック](#)してください。

LED制御

Toolkitを使用して、2big DockのLEDの調光設定を制御します。

LED制御の詳細については、[こちらをクリック](#)してください。

操作

LaCie 2big Dockの電源は、以下の場合に自動的にオンになります。

- Thunderbolt 3またはUSBに対応したコンピュータに接続された。
- 電気が通っている電源コンセントに差し込まれた。

ディスクのスピン・アップ中は、LEDが青色に点滅します。

- ！ 注意 - 周囲温度が指定された温度範囲内になるまでは、LaCie 2big Dockを操作しないでください（「[システム概要](#)」を参照）。ハードディスク・ドライブを最近取り付けた場合は、動作させる前に、周囲温度に順応させる時間を確保してください。

電源オン

ほとんどの場合、コンピュータとアクティブな電源に接続されると、LaCie 2big Dockの電源は自動的にオンになります。ただし、以下の2つの条件が満たされていれば、スリープ/起動ボタンを使用してデバイスの電源をオンにできます。

- 長押しによってデバイスの電源がオフにされた。
- デバイスがコンピュータのUSBポートとアクティブな電源に接続されたままである。

LaCie 2big Dockの電源をオンにするには、スリープ/起動ボタンを1秒間押します。

電源をオフにする

以下の手順に従ってデバイスの電源をオフにします。

1. デバイスのボリュームにアクセスしていないことを確認します。
2. デバイスのボリュームを、お使いのコンピュータのオペレーティング・システムから取り外します。
3. デバイスをコンピュータから取り外します。

節電モード

LaCie 2big Dockは、節電モードに入ることによってエネルギーを節約できます。2big Dockが節電モードのときは、エンクロージャ内のハードディスク・ドライブがスピン・ダウンして、消費電力を減らします。節電モードは、アイドル時間を増やして動作を少なくすることによって、ハードディスク・ドライブの寿命を長くできます。

以下のように電源ボタンを使用してデバイスを節電モードにできます。

1. デバイスのボリュームにアクセスしていないことを確認します。
2. ボリュームを、お使いのコンピュータのオペレーティング・システムから取り外します。
3. スリープ/起動ボタンを短く押します。短く押すとは、1秒よりも短く押すことを意味します。

デバイスを起動させるには、もう一度短く押します。

節電モード：デイジーチェーン

LaCie 2big Dockが節電モードのときでも、Thunderboltテクノロジー対応デバイスをデイジーチェーン接続できます。デバイスが節電モードになるとハードディスク・ドライブがスピン・ダウンしますが、Thunderbolt信号は一定のままです。デイジーチェーン接続されたデバイスでは、中断されることなくデータ操作が続行されます。詳細は、「[デイジーチェーンと電力供給](#)」を参照してください。

節電モード：USB 3.2 Gen 2ハブ

LaCie 2big Dockが節電モードに移行していても、USB 3.2 Gen 2ハブに接続されたデバイスの参照と管理を続行できます。接続されたデバイスは、引き続き2big Dockから給電されます。

節電モード：PCまたはMacによる管理

以下のいずれかを実行して、お使いのコンピュータで節電モードを開始できます。

- ホスト・コンピュータをスリープモードにします。
- Mac：[\[システム環境設定\] > \[省エネルギー\]](#)に進んで、ハードディスク・ドライブのスリープモードを有効にします。
- Windows：[\[コントロールパネル\] > \[ハードウェア\] > \[電源オプション\] > 電源プランの選択 > 詳細な電源設定の変更](#)の順に進みます。[\[ハードディスク\]](#)と[\[次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る\]](#)をクリックします。USBハードディスク・ドライブをスピンダウンする時間を選択します。

節電モードを終了するには、以下を実行します。

節電モードの開始	節電モードの終了
非アクティブ状態のため、ホスト・コンピュータによって製品は節電モードに入りました。	ホスト・コンピュータのデバイスのボリュームにアクセスします。たとえば、ファイルをボリュームにコピーします。
コンピュータはスリープモード中です。	コンピュータを起動させます。



ボリュームの取り外しと節電モードについての注意事項 - ボリュームが取り外されると、デバイスは節電モードに移行します。デバイスのボリュームにアクセスするには、デバイスの背面からケーブルを抜き、もう一度差し込みます。

電源供給

LaCie 2big Dockの電源は、以下の場合に自動的にオンになります。

- Thunderbolt 3またはUSB-Cポートを介してコンピュータに直接接続された。コンピュータの電源がオンになっている必要があります。
- 付属の電源から、通電している電源に接続された。



ポートに関する重要情報 - LaCie 2big Dockは、Thunderbolt 3ホスト・ポートを使用してコンピュータに接続できます。1台のコンピュータに両方のThunderboltポートを同時に接続したり、各Thunderboltポートを別々のコンピュータに接続したりしないでください。

短押し



重要情報 - 短押しする前に、LaCie 2big Dockボリュームを必ずコンピュータから取り外してください。

短押しとは、スリープ/起動ボタンを手で1秒より短く押すことを意味します。製品の動作中に短押しすると、エンクロージャ内のハードディスク・ドライブがスピン・ダウンし、節電モードが開始されます。Thunderboltポートはアクティブなままで、デイジーチェーン接続に使用できます。たとえば、デバイスとデイジーチェーン接続されたディスプレイは、引き続き短押しするとコンピュータで使用できます。

長押し

長押しとは、スリープ/起動ボタンを手で4秒より長く押すことを意味します。製品の動作中に長押しすると、LaCie 2big Dockの電力が切断され、即座に強制シャットダウンされます。データの損失につながるおそれがあるため、通常の使用では、長押しは推奨されません。

動作中のThunderboltケーブルの取り外し

動作中にケーブルを取り外すと、データが失われる可能性があります。システムがRAIDの同期中または初期化中にケーブルが取り外された場合、同期/初期化は続行されますが、コンピュータとデータへの接続は失われます。

動作と熱管理

動作温度をより適切に調整するため、LaCie 2big Dockには内部コンポーネントの熱を排出するためにNoctua®冷却ファンが使用されています。Noctua冷却ファンは、非常に静かであることに加えて、温度により制御され、環境に応じて回転速度を調整できるため、最適な熱管理が確実に行われます。また、エンクロージャのメタル・ケースがハードディスク・ドライブからの熱を消散するため、安全に運用され、ドライブの寿命も長くなります。LaCie独自の設計により内蔵ハードディスク・ドライブから熱が排出されるため、長時間の使用後に外部筐体を触ると温か

く感じる場合があります。

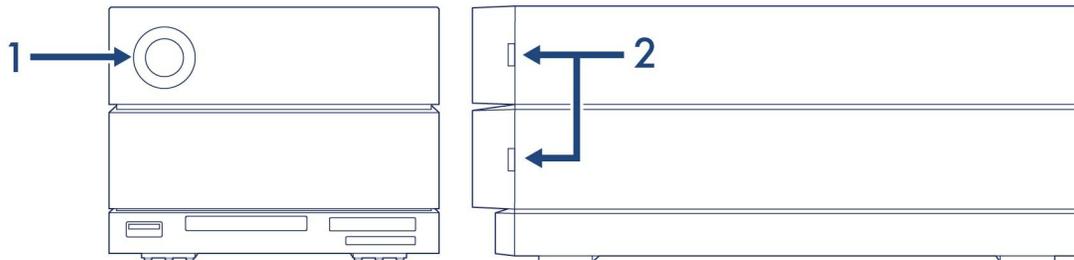
i 重要情報 - LaCie 2big Dockの背面にある広い排気チャンバーは、十分なエアフローを確保するために設けられています。この排気チャンバーがふさがれておらず、筐体全体で自然な空気の流れが保たれていることを確認してください。

肩書

LaCie 2big Dockは必ず、プロフェッショナル用ハードディスク・エンクロージャの熱放出とエアフローを補助できる、凹凸のない平面に置いてください。適切な熱分散のために、LaCie 2big Dockはエンクロージャの底面にあるゴム製の脚を下にして、縦に設置するよう設計されています。電源が入っている状態で、エンクロージャを横倒しにしないでください。

システムLED

LEDの場所



1. 前面 - システムのステータス
2. 側面 - ハードディスク・ドライブのステータス

LED動作

以下の色の一覧は、LaCie 2big Dockの一般的なステータスを特定するために役立ちます。

色	状態
青色点灯	待機中
青色点滅	動作
青色で低速に点滅 (10秒間隔)	節電
青色で高速に点滅	起動およびシャットダウン
赤色および青色点滅	RAIDの初期化または同期
赤色点滅 (1秒間隔)	温度の警告またはファンの故障
赤色点灯	危機的な温度またはファンの欠落

i このデバイスのLEDは、Toolkitアプリを使用して調光できます。詳細は、『[LaCie Toolkitユーザー・マニュアル](#)』を参照してください。



ドッキング機能

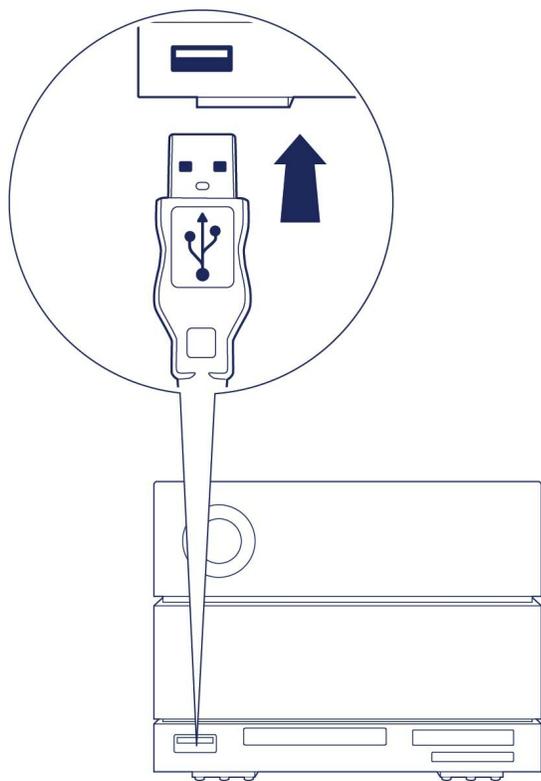
LaCie 2big Dockでは、デジタル・コンテンツを管理するための便利な手段を使用できます。Secure Digital、CFast 2.0、およびCFexpress Bカードを挿入して、安全に保管するためにファイルを転送します。スマートフォン、カメラ、その他のデバイスをUSB 3.2 Gen 2ハブに接続して、内容にアクセスします。

USB 3.2 Gen 2

このハブを使ってデジタル・カメラや他のドライブからファイルを転送できます。USB 3.2 Gen 2ハブ・ポートは、接続した電話などのデバイスに7.5Wの電力を供給します。

USB 3.2ハブへのデバイスの接続

1. ケーブルのUSB-A端部をまっすぐに持ちます。
2. ケーブルの端部をデバイスの前面にあるUSB 3.2ポートに挿入します。



3. Finderまたはファイル・エクスプローラのウィンドウを開いて、デバイスの内容を参照および管理します。

USB 3.2ハブからのデバイスの安全な取り出しと取り外し

macOS

1. デバイスにアクセス中でないことを確認します。
2. Finderウィンドウを使用して、デバイスのボリュームを取り出します。
3. ケーブルのUSB-A端部をポートから取り外します。

Windows

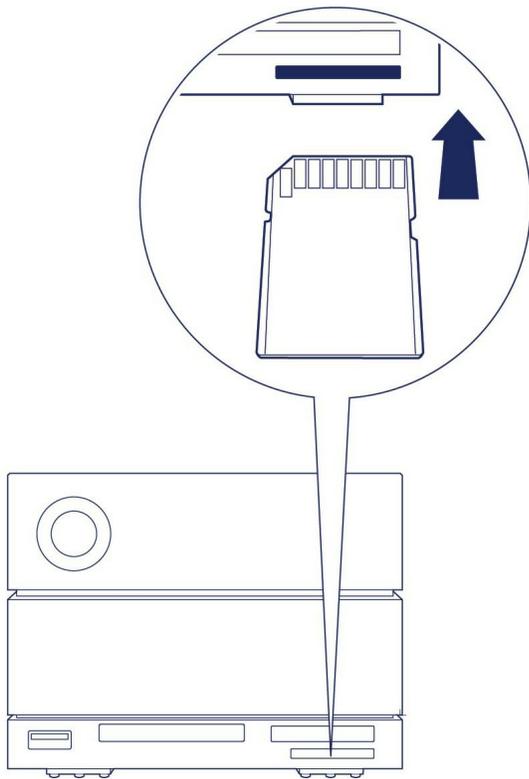
1. Windowsシステム・トレイの [Safely Remove (安全な取り外し)] アイコンをクリックして、取り外すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合、システム・トレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
2. デバイス一覧から、取り出したいストレージ・デバイスを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、Windowsが通知を表示します。
3. ケーブルのUSB-A端部をポートから取り外します。

Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリ・カード・リーダー

i ポートはSD UHS IIまで対応しています。

SDメモリ・カードの読み取り

1. SD、SDHC、またはSDXCメモリ・カードを、ラベルを上にして（ピンを下にして）まっすぐに持ちます。
2. カードをデバイスの前面にあるSDスロットの奥まで挿入し（「カチッ」という音が聞こえます）、離します。これで、カードがスロットに固定されます。



3. Finderまたはファイル・エクスプローラのウィンドウを開いて、SDカードの内容を参照および管理します。

SDメモリ・カードの安全な取り出しと取り外し

Toolkit

1. SDメモリ・カードにアクセス中でないことを確認します。
2. Toolkitを開きます。
3. ホーム画面で、SDカード・スロットの [Eject (取り出し)] アイコンをクリックします。
4. カードをデバイスの前面にあるSDスロットの奥まで押し込み（「カチッ」という音が聞こえます）、離します。カードが取り出されます。
5. カードをスロットから取り外します。

macOS

1. SDメモリ・カードにアクセス中でないことを確認します。
2. Finderウィンドウを使用して、SDカードのボリュームを取り出します。
3. カードをデバイスの前面にあるSDスロットの奥まで押し込み（「カチッ」という音が聞こえます）、離します。カードが取り出されます。
4. カードをスロットから取り外します。

Windows

1. Windowsシステム・トレイの [Safely Remove (安全な取り外し)] アイコンをクリックして、取り外すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合、システム・トレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。

2. デバイス一覧から、取り出したいSDカードのボリュームを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、Windowsが通知を表示します。
3. カードをデバイスの前面にあるSDスロットの奥まで押し込み（「カチッ」という音が聞こえます）、離します。カードが取り出されます。
4. カードをスロットから取り外します。

CFast 2.0メモリ・カード・リーダー

CFast 2.0メモリ・カードの読み取り

1. CFast 2.0メモリ・カードを、ラベルを上にしてまっすぐに持ちます。
2. カードをデバイスの前面にあるCFast 2.0スロットに挿入し、スロットに収まるまでそっと押し込みます。



3. Finderまたはファイル・エクスプローラのウィンドウを開いて、CFast 2.0カードの内容を参照および管理します。

CFast 2.0メモリ・カードの安全な取り出しと取り外し

Toolkit

1. CFast 2.0メモリ・カードにアクセス中でないことを確認します。
2. Toolkitを開きます。
3. ホーム画面で、CFast 2.0カード・スロットの [Eject (取り出し)] アイコンをクリックします。
4. カードをスロットから取り外します。

macOS

1. CFast 2.0メモリ・カードにアクセス中でないことを確認します。
2. Finderウィンドウを使用して、CFast 2.0カードのボリュームを取り出します。
3. カードをスロットから取り外します。

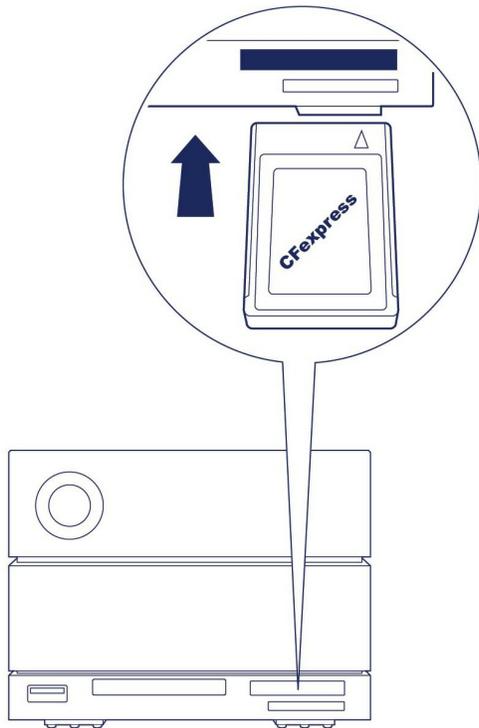
Windows

1. Windowsシステム・トレイの [Safely Remove (安全な取り外し)] アイコンをクリックして、取り外すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合、システム・トレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
2. デバイス一覧から、取り出したいCFast 2.0カードのボリュームを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、Windowsが通知を表示します。
3. カードをスロットから取り外します。

CFexpress Bメモリ・カード・リーダー

CFexpress Bメモリ・カードの読み取り

1. CFexpress Bメモリ・カードを、ラベルを上にしてまっすぐに持ちます。
2. カードをデバイスの前面にあるCFexpress Bスロットに挿入し、スロットに収まるまでそっと押し込みます。



3. Finderまたはファイル・エクスプローラのウィンドウを開いて、CFexpress Bカードの内容を参照および管理します。

i 重要 - LaCie 2big DockはCFexpress Bに対応していますが、XQDメディア・カード形式には対応していません。

CFexpress Bメモリ・カードの安全な取り出しと取り外し

Toolkit (macOSのみ)

1. CFexpress Bメモリ・カードにアクセス中でないことを確認します。
2. Toolkitを開きます。
3. ホーム画面で、CFexpress Bカード・スロットの [Eject (取り出し)] アイコンをクリックします。
4. カードをスロットから取り外します。

macOS

1. CFexpress Bメモリ・カードにアクセス中でないことを確認します。
2. Finderウィンドウを使用して、CFexpress Bカードのボリュームを取り出します。
3. カードをスロットから取り外します。

Windows

コピーのパフォーマンスを最大化するために、WindowsではCFexpress Bスロットに挿入されたカードはリムーバブルでないドライブとして扱われます。データ損失のリスクを減らしてCFexpress Bカードを安全に取り外すには、カードをスロットから物理的に引き出す前に、LaCie 2big Dockをコンピュータから取り出します。

1. 挿入されているメモリ・カードにアクセス中でないことを確認します。
2. LaCie 2big Dockにアクセス中でないことを確認します。
3. Windowsシステム・トレイの [Safely Remove (安全な取り外し)] アイコンをクリックして、取り外すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合、システム・トレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
4. デバイス一覧から、取り出すLaCie 2big Dockを選択します。デバイスを安全に取り外すことができると、Windowsが通知を表示します。
5. ThunderboltケーブルをPCから取り外し、2big Dockの電源が切れるまで待ちます。
6. CFexpress Bカードをスロットから取り外します。
7. Thunderboltケーブルを再接続して、2big Dockの電源を入れます。

拡張ポート

DisplayPort 1.4

DisplayPortは、ビデオ・ソースやその他の形式のデジタル・データをディスプレイ・デバイス（コンピュータのモニターなど）に接続するために使用される、デジタル・ディスプレイ・インターフェイスです。DP 1.4は、最大2台の4Kディスプレイまたは1台の8Kディスプレイに対応しています。

i LaCie 2big Dockは、DisplayPort 1.4のパフォーマンスを完全に発揮できます。ただし、Thunderboltポートを備えたすべてのコンピュータがDisplayPort 1.4に対応しているわけではありません。そのため、出力はディスプレイに制限されます。また、一部のディスプレイは、DisplayPort 1.4で使用可能な全帯域幅を受け入れません。DisplayPort 1.4との互換性については、コンピュータとディスプレイの説明書を確認してください。

i DisplayPortは、一部のHDMI、DVI、およびVGAアダプタ（付属していません）と互換性がある場合があります。これらはテストされていないことに注意してください。

DisplayPortの接続

1. ケーブルまたはアダプタのDP 1.4端部を、所定の場所に収まってカチッと音が鳴るまで、2big Dockの背面にあるポートに挿入します。これで、ケーブル/アダプタがDP 1.4ポートに固定されます。
2. ケーブルのもう一方の端部を、構成済みのオーディオ/ビデオ・ディスプレイに接続します。

DisplayPortの取り外し

1. 2big Dockに接続されているケーブルまたはアダプタのDP 1.4端部を持ちます。
2. 親指でリリース・タブを押し下げてから、後ろに引いてケーブルをポートから取り外します。

デイジーチェーンと電力供給

LaCie 2big Dockの2つのThunderbolt 3ポートは、以下の目的で使用します。

- Thunderbolt 3およびThunderbolt 4テクノロジーと互換性のあるコンピュータへの直接接続。
- Thunderboltテクノロジーと互換性のあるデバイスおよびディスプレイとのデイジーチェーン接続。

デイジーチェーン接続の方法

2big Dockの周辺機器Thunderbolt 3ポートを使用して、ハードディスク・ドライブやモニターなどの互換性のあるThunderbolt周辺機器をデイジーチェーン接続できます。別のThunderboltストレージ・デバイスがある場合は、互換性のあるディスプレイまたはUSBデバイスを追加する前に、必ずデイジーチェーンに接続してください。Thunderboltデイジーチェーン内のデバイスの順序の例については、以下を参照してください。

1. Thunderbolt 3ポート搭載のコンピュータ。
2. LaCie 2big Dock（ホストThunderbolt 3ポートを介してコンピュータに接続）。
3. LaCie d2 Thunderbolt 3（2big Dockの周辺機器/デイジーチェーンThunderbolt 3ポートに接続）。
4. 2番目のLaCie d2 Thunderbolt 3（Thunderbolt 3ポートを介して1番目のd2に接続）。
5. LaCie Rugged SSD（Thunderbolt 3ポートを介して2番目のd2に接続）。

USBデバイスはThunderboltデイジーチェーンを終わらせる可能性があるため、常に最後のデバイスにする必要があります。前のデバイスのセカンダリThunderboltポートに接続する必要があります。（前のデバイスのUSB-Cポートに接続されている場合、USBデバイスは認識されません。）

i ケーブルに関する重要情報：2big Dockの周辺機器/デイジーチェーンThunderbolt 3ポートに互換性のあるデバイスを接続する場合は、明確にThunderbolt 3に対応するように構成されたケーブルを使用してください。

電力供給

2big Dockは、接続されているノートPCと互換性のある周辺機器に電力を供給します。

周辺機器ポートにデバイスが接続されていない

ホスト・ポート

周辺機器ポート

45W

-

周辺機器ポートにデバイスが接続されている

ホスト・ポート

周辺機器ポート

30W

15W

i 2big Dockは、互換性のあるデバイスに電力を供給するために、電源ケーブルを介して給電されている必要があります。

! LaCieは、LaCie 2big Dockに接続したときに損害、損傷、または誤動作が発生したデバイスについて責任を負いません。

オプションのフォーマット

デバイスは、Mac および Windows の両方のコンピュータと互換性を持つように、あらかじめ exFAT (Extended File Allocation Table) 形式でフォーマットされています。

ファイル システム フォーマットの選択

ファイル システム フォーマットを選択する際には、日常のドライブの使用で互換性とパフォーマンスのどちらが重要であるかを考慮してください。

- 互換性 – ドライブを Windows PC と Mac の両方に接続できるようにするため、クロスプラットフォームのフォーマットが必要です。
- パフォーマンス – 一方の種類のみコンピュータとドライブを接続する場合は、そのコンピュータのオペレーティング システムのネイティブ ファイル システムでドライブをフォーマットすることによってファイル コピーのパフォーマンスを最適化できます。

Windows と Mac の両方との互換性

exFAT は、Windows のすべてのバージョンおよび macOS の近年のバージョンと互換性のある、動作の軽いファイル システムです。ドライブを Windows PC と Mac の両方で使用する場合は、exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。exFAT は両方のコンピュータでクロスプラットフォームのアクセスが可能ですが、以下の点にご留意ください。

- exFAT は、ファイル履歴 (Windows) や Time Machine (macOS) のような標準搭載のバックアップ ユーティリティには非対応であり、推奨されません。上記のいずれかのバックアップ ユーティリティを使用する場合は、ユーティリティを実行するコンピュータのネイティブ ファイル システムでドライブのフォーマットを行う必要があります。
- exFAT は、ジャーナリングされたファイル システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

Windows 用にパフォーマンスを最適化

NTFS (New Technology File System) は、Windows の独自のジャーナリング ファイル システムです。macOS は NTFS ボリュームを読み取ることはできますが、ネイティブに書き込むことはできません。このため、Mac では NTFS フォーマットのドライブからファイルをコピーすることはできますが、ドライブにファイルを追加したりドライブからファイルを削除したりすることはできません。このような Mac での一方向のみの転送よりも汎用性が必要な場合は、exFAT の使用を検討してください。

macOS 用にパフォーマンスを最適化

Apple には 2 種類の独自ファイル システムがあります。

Mac OS 拡張 (Hierarchical File System Plus や HFS+ と呼ばれます) は、機械式およびハイブリッドの内蔵ドライブ向けに 1998 年から使用されている Apple のファイル システムです。macOS Sierra (バージョン 10.12) 以前では、HFS+ がデフォルトで採用されています。

APFS (Apple File System) は、ソリッド ステート ドライブ (SSD) やフラッシュメモリベースのストレージ システム向けに最適化された Apple のファイル システムです。ハード ディスク ドライブ (HDD) にも対応しています。APFS は macOS High Sierra (バージョン 10.13) のリリースに伴って初めて導入されました。APFS は、High Sierra 以降の Mac のみで読み取り可能です。

Apple の各ファイル システムからいずれかを選択する際は、次のことを考慮してください。

- Windows は APFS や HFS+ ボリュームをネイティブに読み書きすることができません。クロスプラットフォームの互換性が必要な場合は exFAT でドライブのフォーマットを行ってください。
- ドライブを Time Machine で使用したい場合:
 - macOS Big Sur (バージョン 11) 以降のデフォルト フォーマットは APFS です。
 - macOS Catalina (バージョン 10.15) 以前のデフォルト フォーマットは HFS+ です。
- ドライブを使用して旧式の OS バージョンの Mac でファイルを移動する場合は、APFS ではなく HFS+ でドライブのフォーマットを行ってください。
- macOS のファイル システムと Android: macOS 向けにドライブをフォーマットすると、Android モバイル デバイスとの接続に対応しなくなる可能性があります。

詳細

ファイル システム フォーマットを選択する際のその他の考慮事項については、[ファイル・システム・フォーマットの比較について](#)を参照してください。

フォーマット手順

ドライブのフォーマットの手順については、[ドライブをフォーマットする方法](#)を参照してください。

RAIDの管理

RAIDは、Redundant Array of Independent Disks（独立ディスク冗長アレイ）を表します。RAIDにはアレイという単語が含まれていて、この2つの用語は同じ意味で使用されることがよくあります。アレイとは、1つのボリュームとしてオペレーティング・システムに提示される、2つ以上の物理ディスクの組み合わせです。

ディスクの組み合わせは、RAIDレベルと呼ばれるさまざまなRAID構成になります。選択するRAIDレベルは、どのストレージ属性が最も重要かによって異なります。

容量	保存できるデータの合計量。
性能	データがコピーされる速度。
保護	データが失われるまでに故障が発生できるディスクの数。

LaCie 2big DockはRAID 0、RAID 1またはJBODとして構成できます。各RAIDレベルにはそれぞれ、以下のようなメリットがあります。

RAID 0 - RAID 0の両方のハードディスク・ドライブでデータは複製されません。両方のドライブの全容量を固有のデータの保存に使用できるため、転送が高速になり保存容量が大きくなります。ただし、RAID 0には非常に重要な機能であるデータ保護が欠けています。そのためハードディスク・ドライブに障害が発生すると、アレイのすべてのデータが失われます。

RAID 1 - RAID 1はアレイの各ディスクにデータが複製されるため、安全性が高くなります。1つのディスクに障害が発生しても、データは他のディスクに残っています。ただし、それぞれのドライブに同じデータを書き込むため、コストがかかります。また、データのコピーに時間がかかり、全体のストレージ容量は50%減ります。RAID 1は、速度やディスク容量よりも安全性を重視する場合に適しています。

JBOD - 「JBOD」は「Just a Bunch of Disks（単純なディスクの束）」の略語で、2つのドライブをアレイとして構成せず、2つの独立したディスクとして扱います。

まとめると、各RAIDレベルにはそれぞれ、以下のようなメリットがあります。

RAID レベル	容量	保護	速度	工場出荷時のデフォルト設定
RAID 0	100%	なし	優	○
RAID 1	50%	優	良	×

LaCie RAID Managerをダウンロードしてインストールする

LaCie RAID Managerは、LaCieストレージ・デバイスのストレージを管理します。LaCieストレージ・デバイスをコンピュータに接続する前に、LaCie RAID Managerをダウンロードしてインストールします。ドライバが自動でインストールされ、LaCie RAID Managerがデバイスを検出してRAIDアレイを管理できるようになります。ダウンロードの手順については、『[2ベイ・デバイス向けLaCie RAID Managerユーザー・マニュアル](#)』を参照してください。

LaCie RAID Managerの詳細

[2ベイ製品向けLaCie RAID Manager
LaCie Raid Managerをダウンロード
対応オペレーティング・システム](#)

LaCie RAID Managerを起動します。

管理者ユーザー

コンピュータに対して管理者権限を持つユーザーは、LaCie RAID Manager にサインインしなくても起動できます。

標準ユーザー

(管理者ではない) 標準ユーザーがLaCie RAID Managerを起動すると、管理者の認証情報を使ってサインインするよう求めるプロンプトが表示されます。管理者はアプリケーションを起動して、標準ユーザーのためにデバイスの準備を行う必要があります。

RAIDレベルの変更

RAIDレベルを変更するには、2big Dockがコンピュータに接続され、電源が入っていることを確認してください。

! アレイを変更すると2big Dockからすべてのファイルが削除されます。

1. LaCie RAID Managerを起動します。
2. サイドバーで **[Array (アレイ)]** をクリックして、**[Modify (変更)]** をクリックします。
3. 構成するRAIDレベルを選択して、**[Next (次へ)]** をクリックします。
4. **[Modify (変更)]** をクリックしてアレイの変更を確定します。
5. 画面上のプロンプトに従います。

LaCie RAID Managerデバイスとアプリの管理

その他のLaCie RAID Managerの機能については、[「2ベイ・デバイス向けLaCie RAID Managerユーザー・マニュアル」](#)を参照してください。

iPad USB-Cに対応

LaCieストレージ・デバイスはハイエンドiPadにご使用いただけます。コンピュータやクラウド・サービス、外付けストレージの間でファイルを簡単に転送できます。iPadは優れたモバイル編集ステーションでもあり、メディアを高度な画像・動画アプリにインポートすることができます。

以下に関する詳細は[外付けストレージおよびiPadOS](#)をご覧ください。

- 互換性のあるiPadへのストレージの接続
- 実行可能な操作
- 複数の項目の選択
- アプリ内からストレージ・デバイスへのアクセス
- 対応している外付けストレージ・デバイスおよびUSBハブ
- iPadとコンピュータでの外付けストレージの性能の違い
- Thunderboltストレージ・デバイス
- バッテリーの使用
- 取り出し
- 保存形式
- パスワード保護
- Toolkitおよび初回接続

ハードディスク・ドライブの保守

注意事項

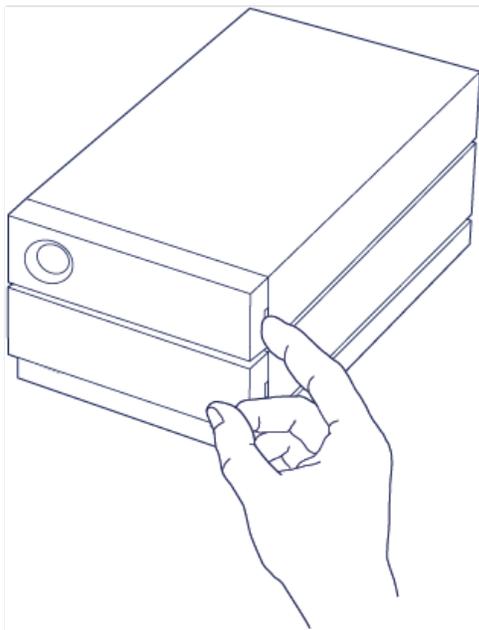
- 「ホットスワップ」とは、エンクロージャの電源が入っているときにハードディスク・ドライブを取り外して交換できることを意味します。
- 動作中は、最適なエアフローを保つために、ハードディスク・ドライブをスロットに残しておく必要があります。エアフローとファンのパフォーマンスは温度によって調整されます。
- ハードディスク・ドライブを扱うときは、一般的なすべてのESDに関する注意事項を順守してください。

ハードディスク・ドライブの交換

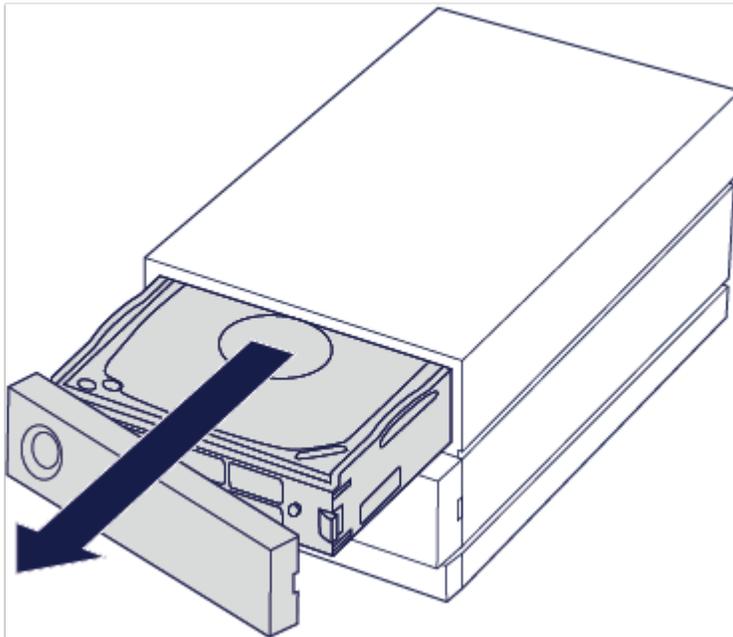
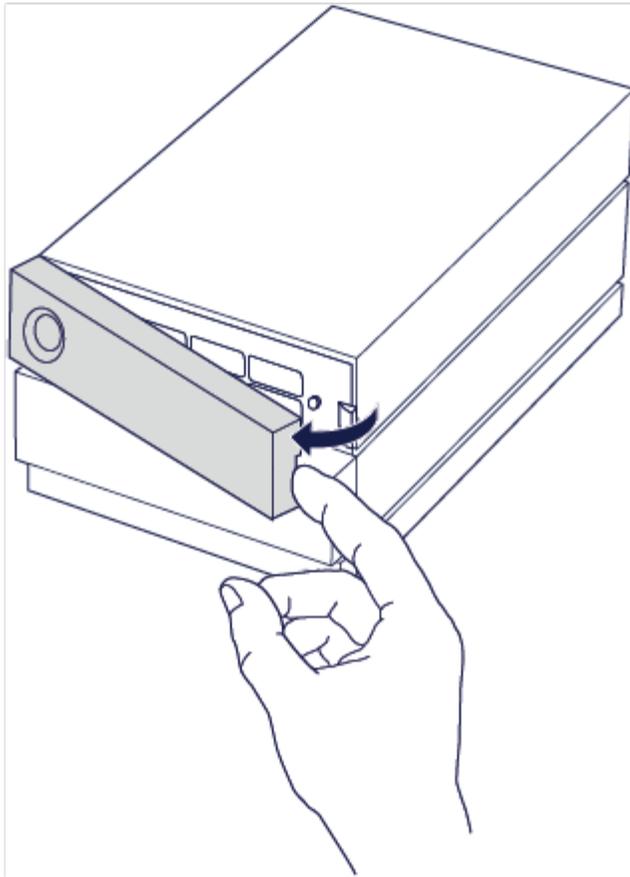
故障したハードディスク・ドライブが保証期間内である場合は、必ずLaCieサポートに連絡して交換用ディスクを入手してください。

1台のハードディスク・ドライブを交換するためにデバイスの電源を切る必要はありません。

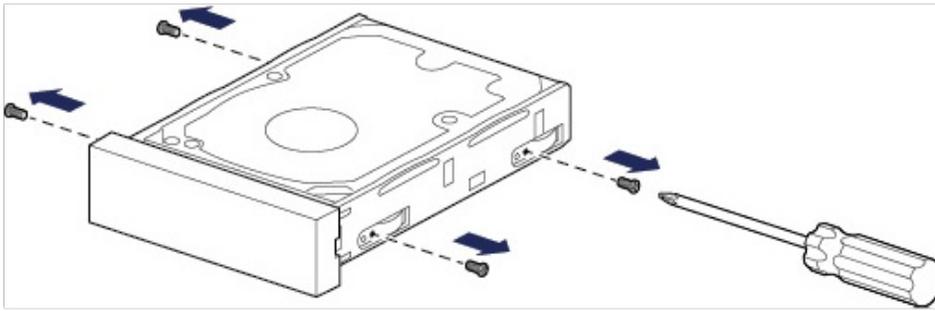
1. 交換するハードディスク・ドライブを見つけて、ディスク・トレイの右側にある小さな穴に人さし指を置きます。



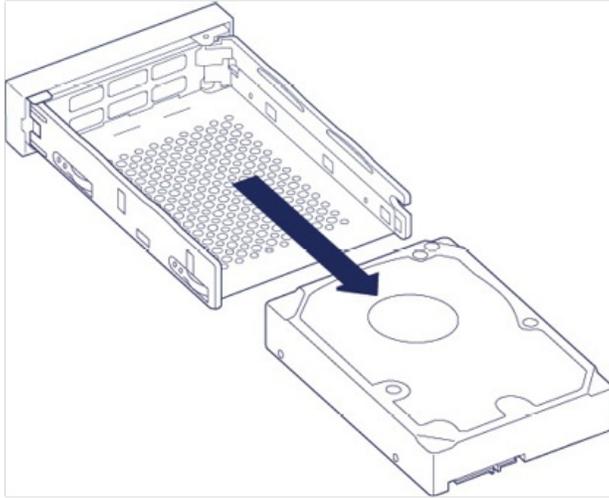
2. エンクロージャから離す方向に人さし指をそっと引きます。SATAコネクタからハードディスク・ドライブが外れるため、しっかりと持ち続けます。緩んだ後は、ハードディスク・ドライブを両手で持ってスロットから取り外します。



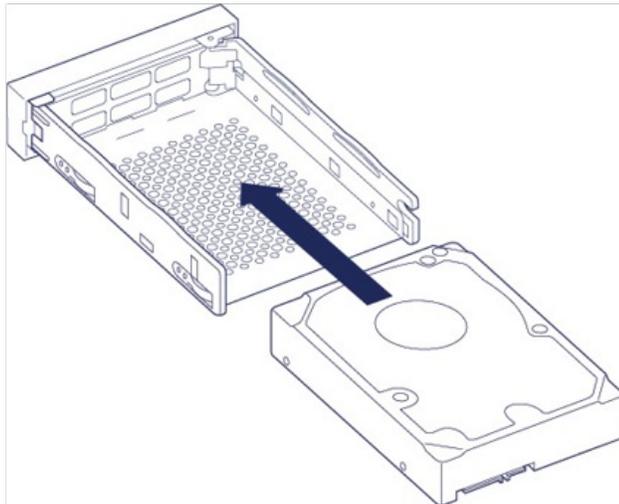
3. 完全なディスク・トレイを使用して故障したハードディスク・ドライブを交換する場合は、手順4に進んでください。同じディスク・トレイを使用してハードディスク・ドライブを交換する場合は、この手順を続行してください。
 - プラス・ドライバを使って、4つの穴からネジをそっと取り外します。



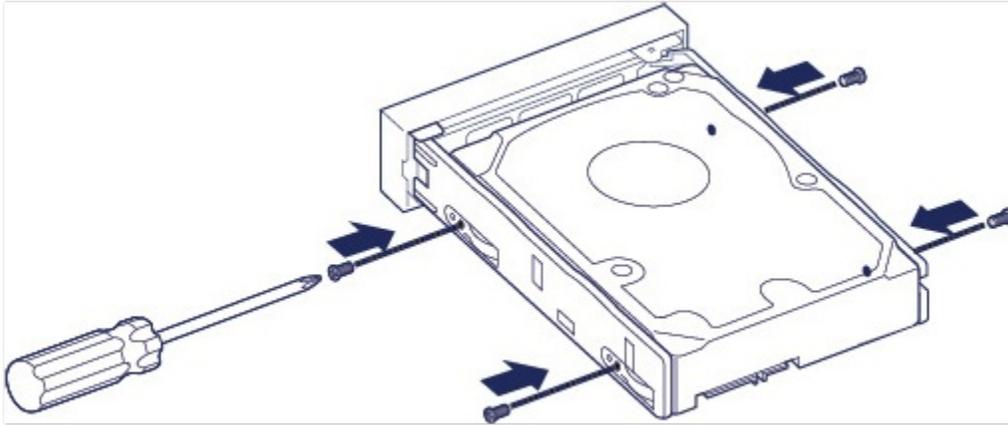
- トレイからディスクをそっと引き出します。



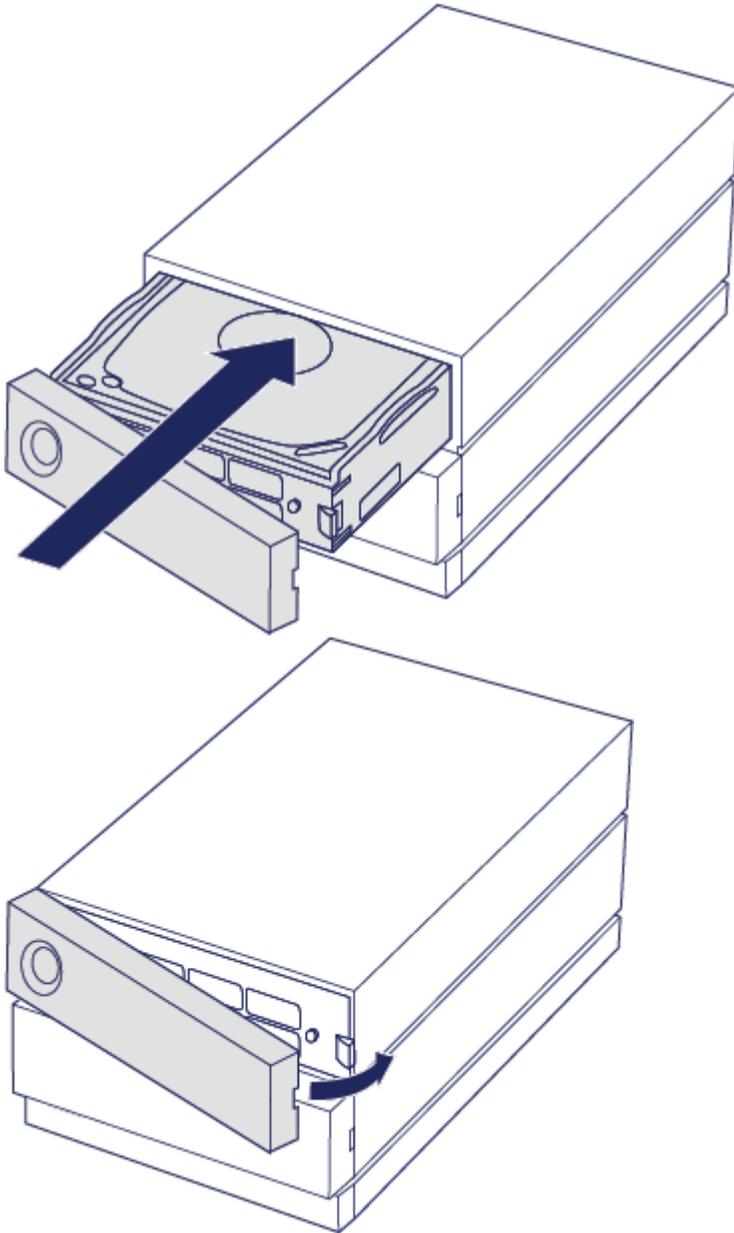
- 空のディスク・トレイを、底部のハンドルを左側にして、平らな作業領域に置きます。
- 多くのディスクには、片側にラベルがあり、反対側にプリント基板があります。ラベル側を上に向けて、ハードディスクをディスク・トレイ内にそっと置きます。SATAコネクタが左側にあることを確認します。4つのネジの穴を、ディスクの4つのネジ穴に合わせる必要があります。



4. プラス・ドライバーを使用して、4つの穴に4つすべてのネジを慎重に締め付けます。ネジを穴に無理に押し込まないでください。きつすぎる状態でネジを穴に無理に押し込むと、後でネジを外すことが難しくなる可能性や、ネジの歯がつぶれる可能性があります。



5. 完全なディスク・トレイを空のディスク・スロットに慎重に挿入します。所定の場所に収まってカチッと音が鳴るまで、ディスク・トレイのハンドルをそっと押します。



アクティブなRAIDアレイのメンバーであるハードディスク・ドライブを交換している場合は、ハードディスク・ドライブのLEDが赤色と青色に点滅し、RAIDがデータを同期していることが示されます。LaCie 2big Dockのスト

レージを引き続き使用できますが、同期が完了するまではパフォーマンスが低下します。

LaCie 2big Dockエンクロージャ：修理できないコンポーネント

シャーシ内のコンポーネントはホットスワップに対応しておらず、LaCie認定サービス・センター以外の場所では修理できません。カバーを取り外すと、製品の保証が無効になります。また、エンクロージャ内の部品の取り外し、交換、変更や、エンクロージャ内のコンポーネントに関連するアクションを行った場合も、製品の保証が無効になります。ハードウェアのエラーまたは故障が発生した場合は、LaCieサポートに支援を依頼してください。

よくある質問

LaCieハードディスク・ドライブの設定や使い方については、以下のよくある質問をご覧ください。さらなるサポート情報をお求めの場合は、www.lacie.com/support/2big-dockにアクセスしてください。

全ユーザー

問題：ファイル転送の速度が遅すぎる

Thunderbolt 3

質問：ケーブルの両端はしっかりと接続されていますか？

回答：以下のケーブル接続に関するトラブルシューティングのヒントをご覧ください。

- ケーブルの両端が各ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
- LaCie 2big Dockをコンピュータから安全に取り出してから、ケーブルを切り離します。10秒待ってから、2big Dockをコンピュータに再度接続します。

質問：同じポートまたはハブに他のThunderbolt 3またはUSBデバイスが接続されていませんか？

回答：他のデバイスを取り外して、ドライブの性能が改善されるかどうかを確認してください。

質問：デバイスがコンピュータのThunderbolt 3 USB-Cポートまたはハブに接続されていますか？

回答：2big Dockを、Thunderbolt 3またはThunderbolt 4デバイスに対応しているコンピュータのUSB-Cポートに接続します。USB-Cポートの横に、Thunderbolt 3対応を示す稲妻のアイコンが表示されている必要があります。

質問：コンピュータまたはオペレーティング・システムはThunderbolt 3に対応していますか？

回答：Thunderbolt 3の互換性に関する情報については、お使いのコンピュータおよびオペレーティング・システムの説明書をご覧ください。

問題：Thunderbolt 3ダイジェーションに追加したいUSB-Cハードディスク・ドライブがある。

質問：Thunderbolt 3ダイジェーションにUSB-Cハードディスク・ドライブを取り付けることはできますか？

回答：はい。USBデバイスにはダイジェーションを延長するための2つ目のポートがないため、USB-Cハードディスク・ドライブをThunderbolt 3ダイジェーションの終端に追加してください。USB-CデバイスをThunderbolt 3ダイジェーションに追加してもThunderbolt 3デバイスにはならないという点にご注意ください。USB-Cデバイスは、デバイスが持つ能力の範囲内でしか性能を発揮しません。たとえば、USB 3.1 Gen 2ハードディスク・ドライブの転送速度は最高10Gb/秒ですが、Thunderbolt 3ダイジェーションの終端に追加されたUSB 3.1 Gen 1ハードディスク・ドライブでは最高5Gb/秒になります。

問題：ハードディスク・ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。

質問：ハードディスク・ドライブのパスワード保護はできますか？

回答：はい。ハードディスク・ドライブまたは個別のフォルダやファイルをパスワードで保護できます。パスワード保護には多くのサードパーティ・ソリューションがあります。ただし、LaCieではサードパーティ・アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windowsのバージョンによっては、ハードディスク・ドライブをパスワードで保護できるBitLockerと呼ばれるユーティリティが内蔵されているものがあります。BitLockerの詳細については、[Microsoftのサポート文書](#)を参照してください。

質問：ハードディスク・ドライブを暗号化できますか？

回答：はい。ハードディスク・ドライブは暗号化できます。暗号化には多くのサードパーティ・ソリューションがあります。ただし、LaCieではサードパーティ・アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windowsのバージョンによっては、ハードディスク・ドライブを暗号化できるBitLockerと呼ばれるユーティリティが内蔵されているものがあります。BitLockerの詳細については、[Microsoftのサポート文書](#)を参照してください。

問題：ファイル転送に関するエラーメッセージが表示される

質問：FAT32ボリュームのコピー中に「エラー-50」が表示されましたか？

回答：パソコンからFAT32ボリュームにファイルまたはフォルダをコピーする場合、ファイル名またはフォルダ名としてコピーできない文字があります。コピーできない文字には以下のようなものがありますが、これらに限定されません：?、<、>、/、\、:

ファイル名やフォルダ名にこれらの文字が含まれていないことを確認してください。

問題が繰り返し起こる場合や、対応していない文字を含むファイルがないにもかかわらずエラーが生じる場合は、ドライブをNTFS（Windowsユーザーの場合）またはHFS+（Macユーザーの場合）に再フォーマットしてください。「[最適なフォーマットおよびパーティション作成](#)」を参照してください。

Mac

問題：デスクトップにハードディスク・ドライブのアイコンが表示されない

質問：デスクトップにハードディスク・ドライブが表示されないようにFinderが設定されていませんか？

回答：Finderを開いて、[\[環境設定\] > \[一般\] タブ > \[次の項目をデスクトップに表示\]](#)の順に進みます。[\[ハードディスク\]](#)が選択されていることを確認してください。

質問：オペレーティング・システムにハードディスク・ドライブがマウントされていますか？

回答：[開く]>[ユーティリティ]>[ディスクユーティリティ]の順に進み、[ディスクユーティリティ]を開きます。左列にハードディスク・ドライブが表示されていたら、Finderの環境設定で、なぜデスクトップに表示されないのかを確認します（上記の質問を参照）。

質問：お使いのオペレーティング・システムの手順に従って正しくインストールしましたか？

回答：「[接続する](#)」のインストール手順を参照してください。

Windows

問題：コンピュータにハードディスク・ドライブのアイコンが表示されない

質問：デバイスマネージャーにハードディスク・ドライブは表示されていますか？

回答：すべてのドライブがデバイスマネージャーの少なくともどこか一箇所に表示されます。

検索に[デバイス マネージャー]と入力して検索します。[ディスクドライブ]のセクションを探し、必要に応じてプラス(+)アイコンをクリックしてデバイスの全一覧を開きます。探しているドライブが表示されているかどうかわからない場合は、ドライブを安全に取り外してから、もう一度接続し直してみてください。そこで変更される項目がお使いのLaCieハードディスク・ドライブです。

質問：ハードディスク・ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されていますか？

回答：Windowsデバイスマネージャーには通常、周辺機器の故障に関する情報が表示されます。デバイスマネージャーはほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、詳しい原因や解決方法が表示されないこともあります。

ハードディスク・ドライブの横に見慣れないアイコンが表示されている場合は、問題が発生している可能性があります。例えば、デバイスタイプに基づく通常のアイコンではなく、「！」マークや「？」マーク、あるいは「X」が表示された場合は、そのアイコンを右クリックして、[プロパティ]を選択します。[全般]タブに、デバイスが正常に動作していない理由が表示されます。

Regulatory Compliance

Product Name	LaCie 2big Dock
--------------	-----------------

Regulatory Model Number	LRDMU06
-------------------------	---------

China RoHS



China RoHS 2 refers to the Ministry of Industry and Information Technology Order No. 32, effective July 1, 2016, titled Management Methods for the Restriction of the Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products. To comply with China RoHS 2, we determined this product's Environmental Protection Use Period (EPUP) to be 20 years in accordance with the Marking for the Restricted Use of Hazardous Substances in Electronic and Electrical Products, SJT 11364-2014.

中国 RoHS 2 是指 2016 年 7 月 1 日起施行的工业和信息化部令第 32 号“电力电子产品限制使用有害物质管理办法”。为了符合中国 RoHS 2 的要求，我们根据“电子电气产品有害物质限制使用标识”(SJT 11364-2014) 确定本产品的环保使用期 (EPUP) 为 20 年。

部件名称 Part Name	有害物质 Hazardous Substances					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr ⁶⁺)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盘驱动器 HDD	X	O	O	O	O	O
外接硬盘印刷电路板 Bridge PCBA	X	O	O	O	O	O
电源(如果提供) Power Supply (if provided)	X	O	O	O	O	O
接口电缆(如果提供) Interface cable (if provided)	X	O	O	O	O	O
其他外壳组件 Other enclosure components	O	O	O	O	O	O

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。

This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364-2014

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

O: Indicates that the hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T26572.

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

X: Indicates that the hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T26572.

Taiwan RoHS

Taiwan RoHS refers to the Taiwan Bureau of Standards, Metrology and Inspection's (BSMI's) requirements in standard CNS 15663, Guidance to reduction of the restricted chemical substances in electrical and electronic equipment. Beginning on January 1, 2018, Seagate products must comply with the "Marking of presence" requirements in Section 5 of CNS 15663. This product is Taiwan RoHS compliant. The following table meets the Section 5 "Marking of presence" requirements.

台灣RoHS是指台灣標準局計量檢驗局(BSMI)對標準CNS15663要求的減排電子電氣設備限用化學物質指引。從2018年1月1日起, Seagate 產品必須符合CNS15663第5節「含有標示」要求。本產品符合台灣RoHS。下表符合第5節「含有標示」要求。

產品名稱: 外接式磁碟陣列, 型號: LRDMU06

Product Name: LaCie 2big Dock, Model: LRDMU06

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted Substance and its chemical symbol					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價鉻 (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
硬盤驅動器 HDD	—	○	○	○	○	○
外接硬盤印刷電路板 Bridge PCBA	—	○	○	○	○	○
電源 (如果提供) Power Supply (if provided)	—	○	○	○	○	○
傳輸線材 (如果提供) Interface cable (if provided)	—	○	○	○	○	○
其他外殼組件 Other enclosure components	○	○	○	○	○	○

備考 1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 1. “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 2. “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.